

海岸・漁港事業

- 海岸侵食に備えた安全性の高い災害防止施設の整備
- 水産物供給基地としての漁港・漁場づくり

海岸事業では、日本海沿岸の高潮や波浪による海岸の侵食を防止し地域住民の生命や財産を守り、国土の保全を図るために護岸や消波堤、人工リーフなど、侵食対策事業による整備を進めています。

また、海岸を守りながら周辺環境ともリンクさせ、さまざまな機能を備えた海浜空間の創造を目的とした海岸環境整備事業にも取り組んでいます。

漁港事業では、管内の主要産業である水産業の振興を図るため、安全で機能的な漁港施設の整備を進めています。

海岸環境の整備・安全に海と親しめる海浜空間づくり

① 留萌海岸コースタル・コミュニティゾーン(CCZ)整備(留萌市)

「ふれあいの海岸」をテーマに海岸の特徴を活かしながら、周辺の公園・道路事業などとも有機的関連を持つことにより、さまざまな機能を備えた海浜空間の創造を目指し計画されました。計画の中核である沖見海岸環境整備事業は、平成16年に完成し、安全でうるおいのある海浜空間(ゴールデンビーチるもい)が形成され、海洋レクリエーションの拠点として、地域経済の活性化につながるものと期待されています。

① 沖見海岸環境整備の整備概要

- 緩傾斜護岸 L=1,020m
- 人工リーフ2基 L=1,020m
- 養浜
- 突堤3基 L=840m
- 安全情報伝達施設一式



多くの人々で賑わう沖見海岸 (ゴールデンビーチるもい)

② 鬼鹿漁港海岸整備事業(おにしかツインビーチ)(小平町)

波が高い日でも安全に海で遊べる[クローズド・ビーチ](平成12年供用開始)と憩いの空間[オープン・ビーチ](平成20年供用開始)が2つの海浜空間をつくります。

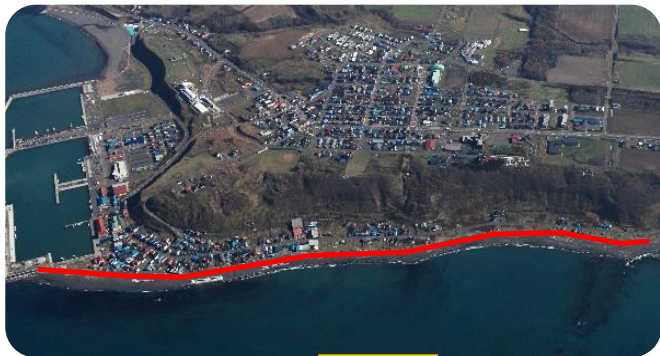


鬼鹿漁港と「おにしかツインビーチ」

海岸侵食や高潮等から国土を守る海岸保全施設の整備

③ 苫前漁港海岸高潮対策事業(苫前町)

護岸、消波工を整備し、背後地区の人命および資産を高潮等による浸水被害から守ります。



整備状況



平成16年 台風18号による浸水状況



平成16年 台風18号による被害状況

快適で活力のある漁港の整備

安全で機能の充実した漁港づくりをめざして、防波堤や船揚場、泊地などの施設整備を進めています。事業の実施により快適で活力ある漁港、漁村が形成され、鮮度の良い水産物の安定的な出荷が可能となります。

④ 力昼漁港(苫前町)



施工状況



時化状況

⑤ 別荘漁港(増毛町)



施工状況



時化状況